



高橋正光・事務局長
2020-2021年度R11会長



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2840 TAKASAKI SYMPHONY ROTARY CLUB Symphony Weekly



No. 11

会長/President 高橋 正 光
幹事/Secretary 齋藤 達 雄
クラブ会報委員長/Committee Man of Weekly Report 大久保 伊津美
第 3 週 2020年10月23日 (金)
例 会 毎週金曜日
 点 鐘 12時30分
例 会 場 ホワイトイン高崎

事務所/Office
 高崎市本町144-1 光明第7ビル202号室
 T E L 027-328-3371
 F A X 027-328-3372
<http://www.takasakisympphony-rc.org>
 E-mail:sym@po.wind.ne.jp

事務局員/Office worker 浅見 洋 子
本日のプログラム 会員卓話
 金子秀隆財団委員長
 「米山奨学会とロータリー財団」
ロータリーソング 手に手つないで

第1098回例会報告
 第2週 10月9日(金) 会場：ホワイトイン高崎
 ゲスト卓話 「児童養護施設フランシスコの町 施設紹介」
 社会福祉法人児童養護施設 フランシスコの町施設長
 武井 望 様



御来訪者/Visitor 2名
 社会福祉法人児童養護施設 フランシスコの町施設長
 武井 望 様
 米山奨学生 梁 綺桐 さん

出席報告

会 員 数	49名
出席計算人数	46名
本日出席者	36名
本日出席率	78.26%
先々週出席率	休会

幹事報告/Secretary Report

- ・高木貞一郎パストガバナー訃報
- ・R I 第2840地区2019-2020年度年次報告書
- ・神戸東灘RC週報
- ・各クラブ例会変更

委員会報告/Committee Report

ニコニコBOX/Donator Niconico Box

白石 隆夫君 (武井さんをお迎えして)
 君島 准逸君 (だいぶ寒くなりました)
 堀口 芳明君 (")
 泉 省平君 (")
 三村 浩司君 (")
 木村めぐみ君 (10月結婚記念日)

ロータリー財団BOX/Donator Rotary Foundation

白石 隆夫君 柴崎 晟君 齋藤 達雄君
 宮口 昌利君 山口 俊彦君 三浦 敦朗君
 浦野 幸男君

米山奨学会BOX/Donator Yoneyama Scholarship

白石 隆夫君 柴崎 晟君 高橋 正光君
 宮口 昌利君 三浦 敦朗君

会長より

米山奨学生リョンさん大学院合格のご報告。

財団委員会

ポリオデーについてのPR動画をクラブフォーラムで視聴できるようにアップいたします。視聴+コメント(視聴しました等)で出席扱いとなりますのでぜひご覧ください。

西野会員(前地区年次報告書作成委員)

2019-2020年度2840地区年次報告書には各クラ



ブの報告も掲載されております。ぜひ一読ください。

次回例会予定

10月30日（金）12:30点鐘
 移動例会 於ニューサンピア
 プログラム：Zoom体験

例会場での食事再開

コロナ感染症予防のため会場での会食を控えておりましたが、10/9（金）より、広い会場でのお食事を再開いたしました。



米山奨学会とロータリー財団

財団委員会

ロータリー米山記念奨学会の大きな特徴は、「日本ロータリーの父」米山の名前を冠してはいますが、米山梅吉の資産や遺産が基になっているわけではありません。ロータリアンの寄付によって基金が形成され、現在では寄付金はほぼ奨学金に充当されています。

寄付金には、普通寄付と特別寄付があります。普通寄付はクラブごとに決めた金額を会費の中から寄付するものです。当クラブでは半期で2,000円を予算としています。特別寄付とは会員が任意で行うもので、米山奨学BOXへの寄付がこれにあたります。特別寄付十万円ごとに米山功労者として表彰され、百万円ごとにメジャードナーとなります。

第2840地区の目標は一人当たり16,000円以上というのは普通寄付と特別寄付の合計ですから、米山奨学BOXへの寄付は12,000円以上となります。また、優遇税制も受けられますし、年4,000円は既

にこの対象ですから、控除分から2,000円は算入できます。特別寄付は加算できますから、この分は全て優遇税制の対象となります。

ロータリー財団委員会への寄付は、大きく3つに分かれます。年次寄付、恒久基金、ポリオプラス基金です。年次寄付はロータリー財団BOXへの寄付がこれにあたり、地区目標の一人当たり150\$以上というものです。恒久基金はその旨を事務局に申し出た上で、寄付を行ってください。ポリオプラス基金の地区目標は一人当たり30\$以上ですが、例年理事会承認を経てニコニコBOXから拠出しています。

年次寄付とポリオプラス基金の合計が1,000\$となるとポールハリスフェローとして表彰されます。以降1,000\$ごとに、マルチプルポールハリスフェローとなり、毎年度1000\$これらに寄付すると宣言し実行するとポールハリスソサエティメンバーとなります。

全ての寄付金合計が10,000\$でメジャードナーレベル1となり、25,000\$でレベル2、50,000\$でレベル3、100,000\$でレベル4、250,000\$でアーチクランフソサエティメンバーとなります。この他にも様々な認証があります。

優遇税制はロータリー日本財団を通して受けることができます。ポールハリス基金をニコニコBOXより個人名で拠出しているため、控除分をここから引けますので、ロータリー財団BOXや恒久基金への寄付金は全て優遇税制の対象になります。

ロータリー財団の事業は多岐にわたります。6つの重点分野に対する地区及びグローバル補助金事業、ライラ、RCC、平和フェローシップ、ロータリー青少年交換、新世代交換、6つの重点分野を専攻する学生への奨学金などがあります。

地区補助金は、年次寄付金を3年間ロータリー財団が運用した後、国際財団活動資金と地区財団活動資金に等分され、地区財団活動資金はグローバル補助金と地区補助金に等分されます。三年前の年次寄付の四分の一の金額が地区補助金として使用できるのです。

	地区目標	9月まで	達成率	今後の目標値	9月までの本年度認証
米山奨学	16,000円	9,327円	58.29%	6,673円	米山功労 4人
年次寄付	\$150	\$95.51	63.67%	\$54.49	PF 0人 MPF 6人

※金額はすべて一人当たり